夕刊
磐城日日

発行所
磐城日日新聞社
福島県磐城市渚廻五一
電話387番
編集兼発行人　櫻村濟

海上犯罪の実態

海上防犯週間に際し治安維持に協力要望

小名浜海上保安部は昨十七日より一週間を海上防犯週間と定め、海上に於ける犯罪実態を明らかにし海上治安維持に対する認識を深めさしている。

同保安部は、今十一月中を海難防止月間として海難防止思想普及にも努めており、日夜海難救助のため寸暇もない状態である。

同保安部では海上防犯週間について次の如き発表を行い一般の協力を願つている。

一、海上犯罪の大別並に影響

▼密輸出入事犯……経済復興をはばみ、麻薬の密輸により凶悪犯罪が増加する。

▼不法入出国事犯……国の秩序は乱れ、日本の人口問題ばかりでなく、悪質な伝染病がまん延する原因となる。

▼海事関係法令違反……衝突その他の海難を起し尊い人命財産が失われる。

▼漁業関係法令違反……濫獲により魚族が根絶の、漁民自らの生活がおびやかされるばかりでなく、国民の食生活にも大きく影響する。

▼刑事関係法令違反……陸上刑事犯罪同様国内の治安を乱り、法治国の尊厳を傷け国民生活を不安ならしめる。

▼経済統制法令違反……国民生活をおびやかし、国家の大本を乱さしめる。

二、海上保安庁の治安態勢。

当庁では日夜分たず巡視船を哨戒させ、且つ陸上在勤海上保安官により沿岸巡回等海上取締り或は防犯を続けていますが、なにしろ二万浬に及ぶ広大な日本沿岸海域をまもるためには、更に多くの大型巡視船や航空機を必要とするばかりでなく、国民各位の御理解と御協力にまたなければなりません。

三、当管内に於ける犯罪の現況

当部管内における海上犯罪の大部分が海事関係法令違反と、漁業法関係法令違反である。又現在のところ不法入出国、或は刑事犯のような悪質犯罪は極めて少ないが、西日本沿岸の取締り強化により、外国汽船を利用する密貿易も漸次予想される段階に来ている。

イ、かい事関係法令違反。

これらの犯罪は一見些末的犯罪として受取られ勝ちでありますが、これを守らないため貴重な人命財産を失い、且幾多の悲惨な結果をまねいているのであり、かい洋を対象とする船舶において、陸上機関と対比して更に厳重な法の励行が要求される。

ロ、漁業法関係法令違反

大部分は中型機船底曳網漁船の禁止区域侵犯、禁止漁具を使用しての操業。

三、当部最近一年間の犯罪検挙状況（昭和二九年十一月十七日より）

船舶臨検数　九五九件
犯罪検挙数　二〇六件

イ、かい事関係法令違反一〇九件
ロ、漁業法関係法令違反九〇件
ハ、刑事関係法令違反　三件
ニ、その他の法令違反　三件

各種火鉢
大量入荷
大特売中
チケット大歓迎
㋻渡邊陶器店
磐城市西町
電六二八

造林予定地申告受付

昭和三十年度造林予定地の申告を磐城市農政課では二十六日まで受付けている。申告（申込先）は市農政課及玉川支所となつている。

同造林予定地の申告は森林資源の培養について補助金の交付により造林を実施することになつている。

海上防犯懇談會

二十二日午後一時より小名浜かい上保安部主催により十七日より行われている「かい上防犯週間」の一環として、同保安部会議室に於て、東北かい運局、小名浜港務所、磐城警察署、及かい運業者、漁業関係者が集りかい上防犯懇談会を行う事になつた。

検察審査会の制度

北尾政吉

司法の民主化という使命を以て生れたのが、昭和二十四年度より実施中の検察審査会です。

検察審査会の業務は、検察官（検事）が不起訴処分に附した場合、例えば窃盗、詐欺、脅迫、侮辱等の被害者で、検察官がその事件を不起訴に附した場合等に被害者たる立場の方に於て、その不起訴所罰が不満足の際は何等遠慮する必要なく、且つ代弁者をわずらわす迄もなく直接所轄の検察審査会（石城、双葉方部は平地方裁判所内）事務局に本人直接又は代人なれば委任状及び印鑑携帯にて出頭し申告すれば、検察審査会は受理事件を審理のため期日を定めて、検察審査会員十一名と事件被疑者及申告者等を同会々長の名に於て招集し同事務局長（法務官資格者）立会の下に（新増築の専用室内に於て）根本的に前後の事情を調査し、民主的立場に於て真相を究明し、公平なる判断を下し、以て事件を処理するのである。其際同会の審査の結果に於て、万一検察官の処置、即ち不起訴が不当と認定の際は、その検察官の監督者たる検事正に対し、検察審査会の議決を通知し、斯くして事件は申告者に有利となるのである。同審査会は一般の民間人で、衆議院議員の選挙権を有する男女住民から「くじ」で選出せられるのであるが、任期は六ヵ月で、毎年三、四回会議が開催に際し日当と旅費が支給される規定です。

（前回審査会補充員）

郷土藝能 棒サゝラ

放送と映画

県下六大郷土藝能文化として全國に紹介

磐城市瀬尻（泉地区）の郷土芸能文化保存会（会長吉田源氏）の「棒サゝラ」が県下六大郷土芸能文化として県教育委員会主催により全国に紹介されることになり、二十七日郡山放送局を通じ、及ニュース映画としてその記録が納められることになつた。

水産生工場で實習

東京・静岡方面に今日出発

本十八日午前八時県立小名浜水産高等学校の製造科実習生七十七名は、同校小泉裕教諭に引率されて卒業前の校外実習に東京、静岡方面に出発した。

同校の校外実習は例年の行事である。

本年の参加者は製造科二年生四十一名、三年生三六名であり、静岡方部は清水市焼津市周辺の缶詰工場を主として配属され、東京方部は冷凍工場と各種ソーセジ製造工場に配属されることになつている。

配属される実習工場は両方部で約二〇工場である。実しゆう期間は二年生は十二月二十日頃迄、三年生は来年一月末頃まで、教室で受けた講義を実地に生かして卒業後の参考資料とする事になつている。

繋留船に盗賊入る

昨夜午後十時過ぎ小名浜三千屯ふ頭に避難中の船に二つの盗難があつた。

昨十七日午後十時過より午前零時頃までの間に、繋留中の磐城市下町三四番地漁業田島繁夫さん所有第二明神丸（三〇屯）に賊が入り水瓶用ハッチ一個（砲金約四貫目）と乗組員の合羽、ジャンバーなど数十点が窃取された。

尚、同時刻同じ場所に繋留中の青森県富丸（五五屯）にも賊が入り乗組員のズボン、ジャンバーなどが盗なんにあつた。

届けを受けた磐城署では、犯人捜査中。

磐城市設計論 ①

磐城市議会議員　高木武士

磐城市の繁栄と市民の幸福を希わんと欲する時、加何にして当市の繁栄策を講ぜんとするか、その構想を設計と称し本論を進め、市の理事者並びに市民各位の御参考に供して見たい。

市の繁栄と市民の幸福となるべき市政とは、市政の民主化であろう即ち民主的市政とは、吾々市民の意志に依つて行わるる市政であり又吾々市民のためになる市政を言う。

本市の設計をするに当り、本市の性格を考えて見たい。本市の性格は動的であろう、活動的自然性に富むものであろう。言葉を換えて言えば、著しく発展繁栄すべき素質を有するものであると思う。

古人の言に「文明は港から」と又「文明は水を征服＝利用＝するにあり」と言われている。一例を当市の産業（漁業）に求めんか、昭和八年前後約七、八年間に及ぶ鰯の最盛期に於ける「アグリ漁業」の黄金時代、あの黄金旋風に巻き込まれたる吾々当時の町民は、如何に物質的、精神的に啓蒙されたことであろう。

啓蒙の力にて得たるものは、吾々市民の眼界の拡大である。眼界の拡大とはこれ進歩のスタートであり、これ平和実現の要諦でもある。あの偉大なる啓蒙力に依つて吾々市民の前途に自信力を高めたることは、否めない事実であることを当時の漁業家（アグリ業者）に感謝したい。

又昨年六月、磐城市商工会議所の新発足に伴う祝賀の席上、立花市長は

「商港の完成を期し、南北の表玄関としたい」

と祝辞を述べ、草野新会頭は

「小名浜を貿易港として、商工業繁栄の基盤を作りたい」

と挨拶した。

私は次項の如き所信を披歴した。

慈に一言申上げて置きたいことは立花市長が私の演説或は挨拶等に対しての批評である。

「君の話の内容は、余りにお誇大であり、盲想で、君の演説中に君の顔を〃ノゾク〃場合が多い」

と言われたが、私は演説中に顔を「ノゾカレ」ようと、所信を述べるにチュウチヨするものでない。

小名浜商港の拡充と、商工会議所の使命の重大さは斯くの如き見解に基き首肯せざるを得まいと祝辞の結論をした。

日本の経済産業活動は、米国の対日政策の如何にあると想像する。

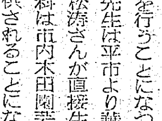
米国の対日政策は、日本にあり余るものに労働力がある。併かも生産技術を兼ねたものである。このあり余る労働力に資本、技術、原材料を供給して、亜細亜の工業国化する。その生産されたる物資を亜細亜十億人の消費財たらしめ、以て日本経済の再建に貢献しつつ利潤を得ながら、日本の共産化に一線を劃せんとする設計が対日政策であろう。

従つて日本の前途は工場化さるるものと思惟する。殊に工場地帯とは寒冷地帯が常識である。フランスはその代表的と言われている。

南フランスの温暖地帯は農業地域であり、北フランスの寒冷地域が工場地帯となつていると言われる然るに日本の現状は、この一般常識に反し、東北の寒冷地帯が農業に重点を置かれ、関西、関東地帯の温暖の地域が工業化されて居ること、この現状を、無限の動力源を持ち（只見川電力よく、常磐炭田）又豊富な労働力よくを兼ねる本県、尚小名浜商港の一万屯ふ頭完成を三十一年度に迎える時、磐城市と商工会議所の自覚を熱望して已まざることを附言して祝辞とした。

要するに以上の観点より磐城市の性格は著しく活動的であり、産業経済発展を期待するも故なしとせざるものである。

以下市内各業界人の優れたる知識と、豊富なる体験を集約して、市民の歓迎出来得る磐城市の設計を作成して見たいと思う。



江名中で生花教授

磐城市江名中学校（校長星春治氏）では、課外教育として女子生徒の希望者四十五名を対象に女性として、必要な情操教養の向上のため生花を行うことになつた。

お花の先生は平市より華道家元池坊鈴木松涛さんが直接生徒を指導し、材料は市内木田園芸部より実習で提供されることになつている。

天氣予報

【今晩】北よりの風、くもりですが、北部では時々晴れましよう。

【明日】北よりの風、始めは雲が多い天気ですが、後晴れて来ましよう。

【明後日】北乃至東の風、晴れから次第に曇つて来ましよう。

【海上】今晩もあすも共におだやかですが、明後日は多少ふう波が出て来ましよう。

御婚礼シーズン
御婚礼調度品は安心して買える譽屋へ
自家製造 專門 漆器店
譽屋タンス店
ケヤキ三重 八、五〇〇円より
洋服タンス 四、八〇〇円より
衣桁 九〇〇円より
七五三の祝祭用品沢山取揃えてあります
磐城市小名浜中島 電三六五番

外科 内科 性料
草野醫院
草野道平
磐城市中島（電報局隣）
電九九番

かくれた名薬
長生堂にあり
日本人の胃にピタリ
漢方大草胃腸散
十日分 百圓
誠実と薬効の
長生堂薬局
磐城市中島通り
電 370

年賀状!!
迅速 丁寧（多少に拘らず御用命下さい）
長瀬印刷株式会社
電二一九

疊表替の好季が参りました
本年度のリュウ球表の出来は大豊作にて品質優秀で格安です。！
大分県 琉球表
廣島 岡山 備後表
上敷 ゴザ うすべり
その他附属品一式
寒さに備えてもつとも経済的な
煉炭及豆炭を御使用下さい。
驚く程燃料のいらない
新案特許 東和カマド
火力強大！ 保温絶大！
時間経済！ 便重寶！
電話67を増設いたしました
合資會社 榮屋商店
磐城市古港商店街67番電話367番
營業品目
砂糖 水飴 疊表 紙 レン炭
小麦粉 食油 石鹸 荒物 かまど

福島丸 第七次 航海記（下）

小名浜水産高等学校　漁業科三年　舘野文雄

九月五日この航海中最高南下日第十六回目操業中、南緯一八度二三分、東経一五三度五六分、天候晴、風力四、気温十九度五分気圧一〇一七ミリバール、波浪三、水温二二度二分でありバイロン岬よりはなれること約二七里、燈台をハツキリ望見出来た。

八月二十九日、待望のトラック島入港日である。

さていよいよ二十九日の朝方甲板に出て見ると小さな島がいくつも見え遠方に大きな島が見えていたこれが四季諸島であり本船が寄港するのは春島である。

この頃より本船の側を椰子の実がいくつか流れ去つた。

いくつかの小島を左舷に見ながら航行して行くとさんご礁がはつきり見えその礁の上を二—八の原住民が歩いているのが見え真白な燈台も見えて来た。

私が見張台に立つて諸島を見わたすと環礁となつているのがはつきり見え中は波静かで湖を思い出させられる（最もこういう所を礁湖というのだろうが）。

北東水道を通り環礁中四季諸島の春島をめざして礁湖に入つた。

本船は後ばしらに国旗を掲げ島づたいに航行している島民が椰子の木の下で本船を眺めているのがはつきり見える。

彼等は日章旗を見日本の船が入つてきたとなつかしがつて見ていたのであろうか、又ボートに乗つて手を振つている人もいた。

右廻りに回ると沿岸に飛行機の残害或は沈船が見えた。

旗流信号G旗とQ旗を掲げ港に近ずくと案内船がきて本船の航路案内をしてくれた。

八時四十五分投錨した、通訳をはさみ交渉が進められた、その間案内船の船長さんが何か日本の雑誌がありませんかと話しかけたので三冊あげた。すると喜んで質問にも応じてくれ又話しもしてくれた。

話しによると現在の人口は一万七千人位でその内米人が三十—四十人で島民は二世だそうで船長の親も日本人で長崎の人との事で日本に行きたいと話していた。

通訳も私に年を聞きずいぶん若いねといわれ、二人共日本語で上手に親切にはなされた。

風景は入港以前におもつたよりも良く特に沿岸の椰子の木バナナの木のせいぞろいした風景は全く絵画的でありまさに天然の美の極地である。

この思い出は一生涯脳裡からはなれる事はないであろう。

交渉も終り十時二〇分投錨し案内船の人達と手を握つて別れ十二時トラック島入口サンゴ礁通過帰途につく。

十月七日、明日入港で皆の心ははずんでいるが、天候悪く風波が高まり次第に船足も遅れ勝ちとなる。伊豆諸島の八丈島にかかる頃は向風が強くピッチング激しく益々船足は遅い。

大島の三原山をのぞむ頃は波もおだやかとなり夕方おそく波浮燈台を見、浦賀水道を通り二三時長浦港に入り明日の検疫を待つ。

十月八日、検疫錨地にて六時五二分検疫官来船、七時〇二分検疫官下せん、七時五〇分税官来せん八時〇五分税官下せん、八時十五分揚錨三崎向出港、右舷に猿島、左舷に第三海ホ、右舷前方に観音崎燈台、左舷前方に海獺島、右舷前方に剣崎燈台、城ケ島燈台を見十時三十分、せん体、乗組員練習生共に無事三崎港に帰港投錨福島丸の歴史の一頁が完了した。

永崎婦人会で 児童用雨傘寄附

磐城市永崎婦人会では、永崎小学校へ備品として、児童用雨傘五十本を寄贈した。

同婦人会は夏季中山の下刈の就労賃金を積立て同校児童生徒が帰校時のにわか雨等の際に利用するべく贈られたもので、学校当局より感謝されている。

正札販賣がよい

店主と客のこん談会

既報「お買物懇談会」は他市に比べ物価の高い事が消費者より指摘されて居り、例として平市と対照されて居る。

この点については平市の消費人口と磐城市の消費人口との関連もあり、数でこなせる平市と比べ磐城市はこの点について悩みがある様だ。

中島商店会より正札販売の励行を会議所を中心として行う計画をすべきであるとの意見等も出されたが、水素労組代表者より、正札販売に先き立つて各地の物価指数に順応し、良心的な正札販売がされるべきである等の意見も出された以下昨報に続き懇談の要旨を記す

【司会】お買物を沢山する時等は平市等でする傾向がありますが、この点を考慮して改正すべき事がありますか。

【消費者】私共が賞品にするために、お茶を買う事にしましたが、小名浜は平市の店より一枚について三千円高い。其の時そのお店と交渉した時、五円位なら値引きする事は出来るとのことでした。

【業者】平も小名浜も仕入は別に価格の点について変つて居りませんし、仕入先も同じである物もあります。只今の方の言つた様な事は小名浜でも値引出来ると思います然かしこの場合一軒だけでなく、同業の店もあるので、その方も調べられましたか。

【消費者】一軒だけでした。

【業者】同業の多くの店を御覧になるとよいとおもいます。

ここで業者間の発言があつて、商店でも仕入に際して業者と取引する場合二、三軒の店と交渉し安い店より買つた後に、交渉をした外の店より「それ位でしたら店（うち）でもまかりましたのに。」と言う具合で、それで引合うものなら初めからまけてくれたら良いとおもうと言つていた。

こうした点についても小名浜の商人は今迄にも相当かけ引をしている点がなかつたとは言えない。事実正札より三乃至四割位値引する店もある様である。

【司会】磐城市の商店の包装紙には斬新味がないと言われますので包装紙の点について何か御意見がありませんか。

【消費者】平方面のは丈夫で、家庭でも包装紙の利用化も考えているので、あまり商店名の入つているのはよくないとおもいます。

【司会】なにか外にありますか。

【消費者】食糧を扱うお店は商品を置く台を高くして頂きたいのです。

犬等が「シュット」かけるでしよう。（笑声）

【司会】店頭及店内の飾りについて入りよい店、入り難い店については。

【消費者】商品を見よく陳列する値格のついた札を見える様にして置く事ですね。

【司会】消費者から見た大売出しについて。

【消費者】いくら買物をしても当らなければマッチばかりでしよう面白くないですよ。（笑声）

ここで売出しの福引による賞品これに関連する温泉行等の当くじ等について業者間の反省及び意見等が出て、このことについては商店に於て方法などを考えることとなつた。

最後に値引しなければ気のすまない御客さまもあるようで、この為正札販売を励行するなどの案が司会者より出され、出席各業者より正札販売週間など行い、正しい消費者と商人との取引をする為街頭宣伝などを行う事にする等の意見が交換された。

消費者よりは正札販売の前提として商てんは物価指数などの調査を行い、掛値のない正しい正札販売を行うようにすべきであると強調した。

懇談途中にて草野会頭出席閉会の言葉として、将来もこうした会を持ち磐城市の商てんの参考としてこれを生かして行き、共に発展を期したい旨の挨拶があつて会を終了した。

湯島の白梅

十七日—二十一日迄　**イワキ座**

「解説」

泉鏡花の名作として、余りにも有名な「婦系図」の映画化である。早瀬主税の鶴田、おたかの山本富士子の先ず待望の絶好のコンビを揃え、巨匠衣笠貞之助が監督するものである。企画土井逸雄、脚本衣笠貞之助、相良準、撮影渡辺公夫、音楽斉藤一郎

キャストは、鶴田、山本の名コンビに森雅之、藤田佳子、三田隆、八木沢敏、川上康子、高松英郎、見明凡太郎、加藤大介、沢村貞子中村伸郎、小沢栄、杉村春子の十四大スターの競演になるもので悲恋文芸メロドラマとして大映ならではの筋金入りの大作である。

物語

湯島の天神坂の上にある二階建の粗末な借家は早瀬主税とおたかの世をしのぶ住居であつた。

主税は独和辞典の編纂にあたつている真砂町の酒井門弟としてそれを、手伝うかたはら教師として学問にいそしんでいた。

彼の世話をして彼を助けることに無上の喜びを見出しているおたかは芸者上りのかげもすつかり消えて世話女房もすつかり板についたこの頃であつた。然し酒井や門下生一同にも秘密の結婚のこと、おたかはいわば日陰者、味方と云へば出入りの魚屋、めの惣と女中のお源だけであつた。主税もおたかも何時かは酒井の許しを得、晴れて、世帯を持てる日を一日千秋のおもいで待つていた。

主税を十二年前静岡の焼跡から連れて来て育て上げた酒井には主税と兄弟同様の一人娘妙子が居り、行く末は愛弟子の主税と添わせたいと彼は内々考へていた或る日酒井に呼ばれた主税はおたかの事が知れきつて叱りを受けるものとおもいおそる〳〵真砂町に出向いた意外なことに辞典の稿料を何かと金がいるだらうと渡す酒井の情けに主税は感激したが、一方おたかのことを知らぬ先生に一まつの不安を感ずるのであつた。

或る日、夜みせの前で一人のスリがつかまつた。その男万太はとつさに通りがかりのおたかの帯の間にすつた紙入をねじこんで、その場をのがれた。

何も知らないおたかが横丁迄来た時追つて来た万太が、紙入れを取戻そうと押問答をしている所え巡査が現れ、万太は逃出し、おたかだけがすりの仲間として捕つた。

これが大きく新聞に書きたてられ当然酒井の耳にも入ることになつた。

それとも知らぬ主税に、今日こそおたかのことをはなし、許しを得ようと、その日開かれた学士会へと出かけた。

だが学士会会場に来ると別室に呼ばれた主税はいきなりさか井から世間から後指をさゝれる様な女とは別れろと言渡された。

さか井を捨てるか女を捨てるか主税は返す言葉もなくうなだれた。

その夜、主税は湯島の境内におたかを連れ出した。

〃おたか何にもいわずに僕と別れてくれ〃突然の主税の言葉におたかはうろたえた。

然し真剣な主税を見ると

〃あたしに何か悪いことがあるの切れるの別れるのつてのは、芸者の時に云う言葉、今の私には……いつそ死ねつて言つて下さい〃

〃勘忍しろ、二人の命を合せても足りない大事なお方が別れろとおつしやるのだ〃　〃えゝじや真砂町の先生が……〃

おたかは身体が地の底にすい込れる様な感じで主税にすがつた。

義理と愛情のしがらみに若い二人は後の言葉もなくただ抱き合うばかりであつた。

主税は静岡に走つて辞典の仕事を続けた。

一人残されたおたかは、魂のぬけがらになつて涙の毎日を送つたがあまりの悲しみは彼女を病の床においつめてしまうのであつた。

一方無惨に二人を引裂いたさか井にも、人には言えぬ苦しみがあつた。

さかいは柳橋の芸奴小芳と子までなした間柄であつた。

その子が妙子で彼は学問のため小芳を捨てたのであつた。

魚菜市況

■鮮魚　小名浜魚市場

さんま四八—三六

■青果　小名浜中央青果市場

たまご一四—一〇ねぎ九〇—四〇人じん一〇〇—六〇ごぼう八〇—六〇馬鈴しよ五〇—三〇さつま四〇—三〇里いも八〇—五〇大根四〇—一〇玉な二〇—一〇ほうれん草一〇—五たまな八〇—五〇白さい五〇—三五さし柿一三〇—一〇〇生柿七〇—五〇

御・御菓子各種
みはるや商店
中島本通り十七

椅子・修繕・張替
三光椅子店
磐城市字後宿一二〇

黒澤外科産婦人科
小名浜第一小学校隣
・電話（磐城）四五番

待望の
シンガーミシン姉妹品
￥28,000　月賦1,600
ミシンなら
石川ミシン商会
電四六六

廣告マツチ・割箸・カレンダー
ウチワ・最新式室内外カーテン
衛生白衣・各種サービス用品一式
三上廣告マッチ社
磐城市水禀前門通　電861番

富士名刺
名刺印刷御注文の節は
品質優秀の
富士名刺！
県下各印刷所にあり
東京・富士名刺本舗

富士名刺販売店
難波紙店
平市正月町二四
電話（平）一四四二番

年賀状の御用命は……
ナカセ印刷株式会社へ……
電話（イワキ）二二九番……

創業拾周年記念披露
新築店舗及工場開店
清風堂、皆川パン店開店以来、日の出の如く配給パン此の方十年を迎えました事を深く感謝致します、今後共御引立御交誼をお待申します
小名浜名物　潮風　がぜまんじゅう
県観光協会推薦登録特許
パンとケーキの専門店
清風堂ベーカリー
小名浜第二小学校前　電三一四

生花店開店のお知らせ
今般上町に安くて勉強の生花店を始めました。
各間御座敷の生花 その他御祝い結婚式の花束、出産、御病気の御見舞に花と果物盛合せ等で尖端切つた物を調製致します多少なり共御電話御用命下されば即時出張致します。特に弔事用盛花、筒花、花輪など格安に御相談に応じます。尚毎週木曜日に午前十時より小林先生の出張教授を当店にて致します
盛花　小原流　生花　池坊
藝妓置屋　一松生花部
電話六〇八番

工事部開設
◎便所移轉　改造　漏水防止　清洗等一切
右格安にお引受けします
磐城市辰己町　電一四五
たけや清掃部

内科・外科及[illegible]科
石井醫院
入院随意
磐城市本町　電話四七一番